

# 植物油脂で耐震性向上

## プロセブン 転倒防止マット開発

プロセブン(大阪市天王寺区、小玉誠三社長、06・6191・3810)は、植物油脂を原料とする「バイオマス耐震マット」を開発した。植物油脂を50%以上配合しているため、石油製品である現行品に比べ環境負荷が低い。

引張強度などの耐震性能は現行品より約10%高く、耐熱性に優れる。今後は耐震性能をさらに引き上げ、2012年春にも商品化する予定。当初は企業の工場設備向けや官公庁のオフィス機器向けを投入する。藻から石油を作る研究や、つばき油を使った化粧品などにヒントを得て、一年半かけて開発した。

まずは環境意識の高い企業の工場ラインや、官公庁向けに販売し、その後は家具やテレビの転倒防止用途など、一般向け商品も順次、植物油脂原料の製品に切り替える。「14年には全ての製品を植物油脂製に切り替える」(小玉社長)方針だ。

同社は現在、関東、関西に各1社の協力工場をもち、耐震マットを製造している。今後は植物油脂由来マットの製造と、東日本大震災以降の引き合い増に対応するため、新

たに関東に協力工場を1社増やす計画だ。現在の売上高は11年3月期で約7億円。新商品の投入と生産増強により14年3月期は売上高20億円を目指す。

同社は、小玉社長が2000年に創業したベンチャー企業。耐震マットの製造・販売を手掛けた。

### 大型テレビ用発売

プロセブンは、従来品に比べ耐震性能を25%向上した新型の「テレビ転倒防止マット」写真」5種を11月10日に発売する。

従来は28型、52型向けテレビ用マットしか販売



み、新たに70型向けの製品やブルーレイレコーダー用マットなども追加。価格は実勢価格で1500円から

してはなかったが、大画面テレビの普及を

3500円。同社の耐震マットはテ

レビの下に貼り付けて使用し、震度7の地震でも耐える高性能が特徴。新製品は、製品の分子構造を変化させることで引張強度を25%向上させた。

5種合計で2012年3月期に年間4億円の売り上げを目指す。